

2015年2月の研究 I 部主催セミナーのお知らせ

今般、業界でも著名な **NPO 法人日本 FP 協会 専務理事**、千葉商科大学人間社会学部教授の伊藤 宏一(こういち)先生を当協会へお招きし、講演会を開催することになりました。

今回は、皆様のご関心の高い『**パーソナルファイナンスの最新動向-心理・倫理・社会性**』について語っていただきます。最近の個人の資産運用・パーソナルファイナンスのトレンドとして、長期投資をベースとした「ファンダメンタルズ分析」に加えて、心理的アプローチを用いて相場の変動を把握し、適切な売買タイミングを図るための「テクニカル分析」や「行動ファイナンス」への関心が高まりつつあります。個人投資家や機関投資家をはじめとした皆様や、パーソナルファイナンスに興味のある方々にご参加いただき、知識、見聞を広げ、少しでも幅広い視点からテクニカル分析力を含む個人の金融リテラシーを高め、投資力の向上につなげていただけたらと思います。また、**講師へ直に質問がある方や名刺交換をされたい方など、ネットワーク作りの機会**としてもご活用ください。



2015年10月2日～4日まで国際テクニカルアナリスト連盟の世界大会が『東京』で開催されます。

日 時： 2015年 2月 10日 (火) 18:30～20:00
テーマ： 「パーソナルファイナンスの最新動向」
講 師： 伊藤 宏一氏
会 場： 東京都中央区日本橋兜町3-3 兜町平和ビル4階
(東京証券取引所の西隣、NTAA事務局のビル)
会 費： NTAA会員・通信受講生無料、その他：3,000円

<講演概要>

パーソナルファイナンスは、単なるプライベートな欲望充足の閉じた論理的世界ではない。それは**心理や倫理**と関わり、**社会や環境**と密接に関わっている。そうした視点から、パーソナルファイナンスの最新のトピックスのいくつかを掘り下げて問題提起する。

- 1 パーソナルファイナンスとは何か
- 2 パーソナルファイナンスの能力としての金融ケイパビリティとは
- 3 パーソナルファイナンスの心理-行動ファイナンスの視点から
- 4 パーソナルファイナンスの倫理-ライフデザインと倫理的投資
- 5 パーソナルファイナンスの社会性-シェアリング・エコミーとコモンズ 資本の視野から



伊藤 宏一氏



北原 奈緒美氏



中村 貴司氏

【講師プロフィール】伊藤 宏一氏

千葉商科大学人間社会学部教授。専門はパーソナルファイナンス、ソーシャルファイナンス、ライフデザイン論、金融教育、日本金融史。NPO法人 日本FP協会専務理事、CFP[®]。

日本FP学会理事、金融経済教育推進会議（文部科学省・金融庁などで構成）委員、（一般社団法人）全国ご当地エネルギー協会監事。著書等に「自然エネルギー金融」

（『自然エネルギー白書2014』環境エネルギー政策研究所発行）

『実学としてのパーソナルファイナンス』（編著 中央経済社2013）

『パーソナルファイナンス』（アルトフェスト著 伊藤他訳 日本経済新聞出版社2013）

「社会と事業の見える投資を一事業価値への意思ある投資が社会を変える」

（『KINZAIファイナンシャルプラン』2014.12）。

ネットTV「誰も教えてくれない日本金融史」講師。

【司会プロフィール】北原 奈緒美氏

NPO法人 日本テクニカルアナリスト協会 評議員 研究 I 部幹事。

国際テクニカルアナリスト連盟 認定テクニカルアナリスト(CFTE[®])

日本ファイナンシャルプランナーズ協会会員でもあり、チャート分析とFPの知識を組み合わせた、株式投資初心者でも理解できる、わかりやすい解説に定評がある。

共著『はじめての資産運用』（日経文庫パーソナル）

監修『らくらく株式&四季報マニュアル』（ビジネス教育出版社）等。

【コーディネータープロフィール】中村 貴司氏

NPO法人 日本テクニカルアナリスト協会 評議員 研究 I 部長。

国際テクニカルアナリスト連盟 検定テクニカルアナリスト (MFTA[®])。

国内、外資系証券会社、損保系運用会社などを経て、現在、岡三アセットマネジメントでアジア株のファンドマネージャーに従事。15年以上の金融・証券業界経験、運用会社では年金、投資信託を通じた欧米、アジアなどの外国株式への投資経験を持つ。

英国国立ウェールズ大学経営大学院MBA。慶應義塾大学商学部卒。英国国立バッキンガムシャーニュー大学 MBA取得プログラム東京ラーニングセンター客員教授。CIIA[®]（国際公認投資アナリスト）。CFP[®]。日本ファイナンス学会会員。FP学会会員。行動経済学会会員。